

10/24 青森駅前金曜行動

参加者 14 名。

青森市議選の真っ最中だ。

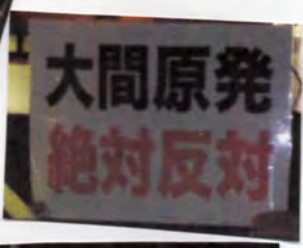
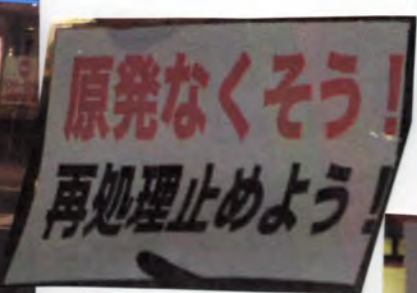
「自分も脱原発だ」という候補が自転車で「ご苦労さまです」と通り過ぎた。

おじいさんも「いつもありがとう」と言って、通り過ぎた。

「青森市を守り、青森県を変え、日本を変えるんだ。

鹿内市長を選んだ私たち良識ある青森市民になら必ずできる！」

今日もありがとう。



2014/10/31 発行
発行者
青森金曜行動人
第 25 号



IWJ 青森さん、配信ありがとうございます。

<編集後記>

アメリカにおける放射能人体実験をレポートしたアイリーン・ウエルサム著「プルトニウムファイル」(翔泳社)には、1945年7月16日にアメリカ・ニューメキシコ州アラモゴードで行われた世界初の原爆実験(トリニティ実験)に関して、以下の記載がある。107ページ

「原子爆弾実験のあと六ヶ月間、ヘンペルマンとその仲間は何度かレイトクリフの牧場を訪ねた。実験から数日間、日の出と日没のころ、地面と垣根が『小雪か薄い霜』のように白くなった、とレイトクリフが言った。・・・家畜とペットも降下物にやられた。乳牛と雌の子牛、別の犬も、放射能の灰が毛を通して皮膚に触れ、背中が毛が白くなったり、パッチ状に禿げていた。・・・」

これは、「希望の牧場」の白斑点牛の被曝を裏付けるものだ。必ず、証明する。

